

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日： 2026年04月01日

事業所名：児童発達支援 放課後デイサービス ひかりのいえ

対象人数（保護者）6人 回答者数 4人 回収 66.7%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	① こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	4					
	② 職員の配置数は適切であると思いますか。	4					
	③ 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	3	1				バリアフリー面では、動線の安全確認や手すり・マット配置など、こどもの動きに合わせた環境調整を継続して行います。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	3	1				・清掃、整理整頓のルールを再確認し、常に心地よく過ごせる環境を維持してまいります。 ・活動内容に応じてスペースの使い方を見直し、動線や配置をより分かりやすく調整します。 ・こどもが落ち着いて過ごせる“静のスペース”と、体を動かせる“動のスペース”の区分など、活動に合わせた環境設定を継続して行います。
適切な 支援の 提供	⑤ こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4					
	⑥ 事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	4					
	⑦ こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画（※3）が作成されていると思いますか。	4					
	⑧ 個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	4					
	⑨ 個別支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	4					
	⑩ 事業所の活動プログラム（※4）が固定化され	3			1		・季節やこどもの興味に応じて活動内容を見

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	ないよう工夫されている と思いますか。						直し、固定化しないよう 工夫を継続します。 ・個々の特性に合わせた 選択活動や小集団活動の 充実を図り、子どもが主 体的に参加できる機会を 増やしています。
保護者への説明等	⑪ 事業所を利用する際に、 運営規程、支援プログラム、 利用者負担等について丁寧な 説明がありましたか。	4					
	⑫ 「個別支援計画」を示しながら、 支援内容の説明がなされた か。	4					
	⑬ 事業所では、家族に対して 家族支援プログラム(ペアレン ト・トレーニング(※5)等)や 家族等も参加できる研修会 や情報提供の機会等が行わ れていますか。	2				2	今後は、必要に応じて外部 専門職との連携や、保護者 の方が参加しやすい形での 情報提供の工夫を行い、家 族支援の充実に努めてまい ります。
	⑭ 日頃から子どもの状況を 保護者と伝え合い、子どもの 健康や発達の状況について 共通理解ができていると思 いますか。	4					
	⑮ 定期的に、面談や子育てに 関する助言等の支援が行わ れていますか。	4					
	⑯ 事業所の職員から共感的 に支援をされていると思 いますか。	4					
	⑰ 父母の会の活動の支援や、 保護者会等の開催等により、 保護者同士の交流の機会が 設けられるなど、家族への 支援がされているか。また、 きょうだい向けのイベント の開催等により、きょうだ い同士の交流の機会が設け られるなど、きょうだいへ の支援がされていますか。					4	保護者の方々のニーズに 応じて、無理のない範囲で 情報提供や交流の機会を検 討しつつ、希望される方が 参加しやすい形での支援の あり方を考えてまいります。
	⑱ 子どもや家族からの相談 や申入れについて、対応の 体制が整備されていると ともに、子どもや保護者 に対してそのような場があ ることについて周知・説明 され、相談や申入れをした 際に迅速かつ適切に対応 されていますか。	4					
	⑲ 子どもや保護者との意思 の疎通や情報伝達のため の配慮がなされていると思 いますか。	4					
	⑳ 定期的に通信やホームページ ・SNS等で、活動概要や 行事予定、連絡体制等の 情報や業務に関する自己 評価の結果を子どもや保 護者に対して発信されて いますか。	4					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	㉑ 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	4					
非常時等の対応	㉒ 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	3			1		定期的な訓練の実施とともに、保護者の方へ安全対策の取り組みを丁寧にお伝えし、安心してご利用いただける環境づくりに努めてまいります。
	㉓ 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	1			3		今後は、避難訓練や不審者対応訓練などの実施内容について、HPのブログやHUGでの報告や年間予定への明記など、より分かりやすい形で保護者の方へお伝えし、安全対策の“見える化”に努めてまいります。
	㉔ 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	4					
	㉕ 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	3				1	事故発生時には迅速かつ丁寧な連絡と説明が徹底し、保護者の方が安心してご利用いただけるよう努めてまいります。
満足度	㉖ こどもは安心感をもって通所していますか。	3	1				こどもが安心して過ごせるよう、丁寧な関わりと環境づくりを継続します。 こどもの日々の様子や、安心して過ごせるように行っている配慮について、写真・連絡帳・HUG等で分かりやすく共有します。 ・初めての活動や環境の変化がある際には、事前説明や見通しの提示を行い、こどもが安心して参加できるよう支援します。
	㉗ こどもは通所を楽しみにしていますか。	2	1		1		・こどもが楽しんで参加できる活動づくりを継続し、興味や得意を生かしたプログラムを充実します。 ・活動中の様子や、こどもが楽しんでいるポイントを写真・連絡帳・HUG等で分かりやすく共有します。 ・新しい活動や季節のイベントなど、こどもがワクワクできる機会を増やし、通所への意欲につながる工夫を行います。
	㉘ 事業所の支援に満足していますか。	4					

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をすることがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支

援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目標とします。